



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社 アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL <https://www.alpsgiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今村 篤
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画部長 (氏名) 渡邊 信之 TEL 042 (774) 3333
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	9,346	4.1	960	△8.7	1,201	13.8	799	30.2
2020年12月期第1四半期	8,978	9.9	1,052	18.0	1,055	16.1	613	△10.2

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 928百万円 (71.1%) 2020年12月期第1四半期 542百万円 (△18.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	39.01	—
2020年12月期第1四半期	29.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産額	純資産額	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	21,289	12,880	60.4
2020年12月期	20,996	12,771	60.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 12,853百万円 2020年12月期 12,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期 (予想)	—	37.00	—	38.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	19,200	9.8	1,650	△7.6	1,950	△8.9	1,300	△8.9	63.41
通期	40,000	11.9	4,000	9.9	4,400	△4.3	3,060	0.1	149.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 1 Q	24,746,675株	2020年12月期	24,746,675株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	4,263,143株	2020年12月期	4,261,696株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 1 Q	20,483,913株	2020年12月期 1 Q	20,617,349株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

（参考）個別業績予想

2021年12月期の個別業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	15,400	3.4	1,950	△4.2	1,350	△4.9	円 銭 65.85
通期	31,600	6.6	4,100	△1.7	2,850	0.4	139.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8
3. (参考)	9
(1) 2021年12月期第1四半期の(要約)個別四半期損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として不透明な状況ではありますが、製造業を中心に持ち直しの動きがみられる一方、一部の業界では弱さがみられ、業界ごとの回復速度の違いが雇用・所得環境へ影響を与えております。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社において、半導体分野については5Gの普及、テレワークや外出自粛に伴う生活環境の変化により需要が拡大しました。自動車関連分野については、概ね回復基調にありますが、車載半導体不足の影響が懸念されるため、回復のペースは緩やかになると見込まれます。

このような環境の下、当社は「チームアルプス」というビジョンを掲げ、より結束力の高い技術者集団となることを目指しています。また、当社グループの中核である技術者派遣事業では、採用施策の強化、優秀な技術者の確保に努めました。さらに全社を挙げて、高稼働率の維持及び契約単価の向上、チーム派遣や、外国人社員の活躍推進等の営業施策に取り組みました。以上のような施策の結果、稼働率は高水準を維持いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により緊急事態宣言が発令されたことを受け、契約単価、稼働工数は僅かに減少いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第1四半期連結累計期間の売上高は93億46百万円(前年同期比4.1%増)、営業利益は9億60百万円(同8.7%減)となりました。また、経常利益は12億1百万円(同13.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億99百万円(同30.2%増)となりました。

なお、当社は次世代に向けた強みを創出すべく、アウトソーシングサービス事業の強化はもとより、農業・介護を始めとする新たな事業分野の開拓と、ものづくり事業の拡大に向けた施策を推進しております。2020年5月に「株式会社DONKEY」、2020年7月に「株式会社デジタル・スパイス」が当社グループに加わり、農業ロボットや航空宇宙、医療機器等の成長分野におけるものづくり事業を強化しております。

当社グループは、創業以来培ってきた高度な技術力と人材育成のノウハウを活かし、人材サービスのみならず、ものづくりを融合した幅広い価値を提供いたします。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

主要事業であるアウトソーシングサービス事業では、技術者派遣を中心に、技術プロジェクトの受託、事務派遣、職業紹介等も行っております。

アウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の改善を柱とした、採用及び営業施策に注力した結果、稼働率は高水準を維持いたしました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、契約単価、稼働工数は僅かに減少いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は91億31百万円(同4.6%増)、営業利益は9億40百万円(同8.3%減)となりました。

② グローバル事業

グローバル事業では、海外におけるプラント設備、機械・設備機器等の据付及びメンテナンス並びに人材サービスを行っております。

グローバル事業におきましては、人材サービスは堅調に推移いたしました。しかしながら、一部工程案件の検収が延期されたことにより、当第1四半期連結累計期間における売上高は2億15百万円(同12.6%減)、営業利益は20百万円(同22.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は212億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億92百万円増加いたしました。これは、主に繰延税金資産の増加によるものであります。負債合計は84億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億83百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は128億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は60.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、当社グループに対する足元の派遣要請が引き続き堅調のため、2021年2月9日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の状況により、当社グループの業績も影響を受ける可能性があります。現時点では業績予想の修正が必要な状況ではありませんが、今後、修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,619,755	8,420,252
受取手形及び売掛金	5,227,621	5,352,079
仕掛品	267,586	255,950
原材料及び貯蔵品	50,781	51,893
その他	495,567	464,190
貸倒引当金	△3,848	△3,849
流動資産合計	14,657,463	14,540,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,284,234	3,291,337
減価償却累計額	△1,538,931	△1,564,340
建物及び構築物(純額)	1,745,303	1,726,997
土地	1,529,761	1,529,761
その他	510,708	513,065
減価償却累計額	△425,533	△431,034
その他(純額)	85,174	82,030
有形固定資産合計	3,360,239	3,338,789
無形固定資産		
のれん	411,143	390,141
その他	146,838	157,466
無形固定資産合計	557,982	547,607
投資その他の資産		
投資有価証券	975,273	1,054,267
関係会社株式	129,718	129,718
繰延税金資産	669,693	1,046,124
その他	691,127	677,346
減価償却累計額	△44,528	△44,642
その他(純額)	646,599	632,704
投資その他の資産合計	2,421,284	2,862,814
固定資産合計	6,339,506	6,749,211
資産合計	20,996,970	21,289,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	182,107	127,032
短期借入金	1,058,716	1,106,318
未払金	1,630,863	1,102,808
未払法人税等	978,830	797,204
賞与引当金	1,326,338	2,575,308
役員賞与引当金	26,075	8,065
その他	2,565,216	2,187,550
流動負債合計	7,768,147	7,904,288
固定負債		
繰延税金負債	2,137	2,266
退職給付に係る負債	198,160	196,883
その他	257,365	306,029
固定負債合計	457,663	505,179
負債合計	8,225,811	8,409,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	3,086,165	3,086,165
利益剰余金	11,971,018	11,950,642
自己株式	△4,981,321	△4,981,487
株主資本合計	12,423,026	12,402,484
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	300,176	379,565
為替換算調整勘定	22,840	71,220
その他の包括利益累計額合計	323,017	450,785
非支配株主持分	25,115	26,990
純資産合計	12,771,158	12,880,261
負債純資産合計	20,996,970	21,289,728

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	8,978,965	9,346,499
売上原価	6,688,810	7,179,278
売上総利益	2,290,154	2,167,221
販売費及び一般管理費	1,237,898	1,206,285
営業利益	1,052,256	960,935
営業外収益		
受取利息	262	1,229
受取配当金	100	100
助成金収入	3,966	227,944
受取賃貸料	1,536	1,326
受取補償金	—	2,029
その他	13,825	22,437
営業外収益合計	19,690	255,067
営業外費用		
支払利息	462	1,267
為替差損	4,453	4,920
株式報酬費用消滅損	2,981	3,625
その他	8,227	4,343
営業外費用合計	16,125	14,157
経常利益	1,055,820	1,201,845
特別利益		
固定資産売却益	183	16
特別利益合計	183	16
特別損失		
固定資産除却損	0	11
投資有価証券評価損	95,549	—
特別損失合計	95,549	11
税金等調整前四半期純利益	960,454	1,201,851
法人税、住民税及び事業税	745,187	791,167
法人税等調整額	△399,060	△388,768
法人税等合計	346,126	402,398
四半期純利益	614,328	799,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	596	438
親会社株主に帰属する四半期純利益	613,732	799,013

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	614,328	799,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60,922	78,972
為替換算調整勘定	△10,827	49,817
その他の包括利益合計	△71,749	128,789
四半期包括利益	542,578	928,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	542,111	926,366
非支配株主に係る四半期包括利益	467	1,875

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	8,732,415	246,550	8,978,965
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	66,929	66,929
計	8,732,415	313,480	9,045,895
セグメント利益	1,025,628	25,998	1,051,627

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,051,627
セグメント間取引消去	629
四半期連結損益計算書の営業利益	1,052,256

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	9,131,134	215,364	9,346,499
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	118,843	118,843
計	9,131,134	334,208	9,465,343
セグメント利益	940,151	20,127	960,279

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	960,279
セグメント間取引消去	656
四半期連結損益計算書の営業利益	960,935

3. (参考)

(1) 2021年12月期第1四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第1四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	7,678,703	7,502,900
II 売上原価	5,679,036	5,722,352
売上総利益	1,999,667	1,780,548
III 販売費及び一般管理費	1,056,122	952,553
営業利益	943,544	827,994
IV 営業外収益	149,965	389,580
V 営業外費用	16,085	11,257
経常利益	1,077,425	1,206,318
VI 特別利益	183	16
VII 特別損失	95,549	11
税引前四半期純利益	982,059	1,206,323
法人税、住民税及び事業税	679,311	705,865
法人税等調整額	△371,851	△359,653
四半期純利益	674,598	860,111

- (注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。
 2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。